

宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

上段は圏域全体で一週間に診断した患者数 下段は一つの定点(医療機関)において一週間に診断した患者数

1. 定点把握対象疾患の発生動向

* は急性呼吸器感染症(ARI)に含まれる感染症

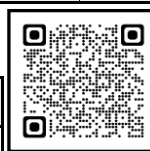
令和7年5月23日 発行

疾 病		疫学週			
		17 週 4月21日 ~ 4月27日	18 週 4月28日 ~ 5月4日	19 週 5月5日 ~ 5月11日	20 週 5月12日 ~ 5月18日
イ ル 新 急 ン ス 型 へ 性 フ 感 コ A 呼 ル 染 口 R 吸 工 症 ナ I 器 ン ウ 感 ザ イ 染	急性呼吸器感染症(ARI)	689 137.80	662 132.40	570 114.00	668 133.60
	インフルエンザ *	12 2.40	4 0.80	2 0.40	1 0.20
	新型コロナウイルス感染症 *	9 1.80	7 1.40	1 0.20	4 0.80
小 児 科 定 点	RSウイルス感染症 *				
	咽頭結膜熱 *			1 0.33	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 *	10 3.33	11 3.67	11 3.67	16 5.33
	感染性胃腸炎	16 5.33	20 6.67	9 3.00	17 5.67
	水痘		1 0.33		1 0.33
	手足口病				
	伝染性紅斑	6 2.00	13 4.33	3 1.00	15 5.00
	突発性発しん	3 1.00	2 0.67	2 0.67	
	ヘルパンギーナ *				
	流行性耳下腺炎	1 0.33			2 0.67
眼 科 定 点	急性出血性結膜炎				
	流行性角結膜炎			1 1.00	3 3.00
基 幹 定 点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)			1 1.00	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)				
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)				1 1.00
	マイコプラズマ肺炎	1 1.00	1 1.00		1 1.00
	無菌性髄膜炎				
拡 張 疾 患	マイコプラズマ肺炎(小児科)		1	1	1
	川崎病				1
	不明発疹症				

大崎保健所管内定点数:内科定点2施設 小児科定点3施設 眼科定点1施設 基幹定点1施設

2. 集団発生状況 ※栗原管内の過去2週間における保健所対応状況

施設区分	保育所	高齢者・障害者施設	医療機関
対応状況	—	—	—
備考			



↑
感染症情報は
こちら



↑
感染症予防啓発物品
の貸出しはここ



↑
性感染症検査の
申込みはここ

3. 栗原支所より

◎:複数対応中、○:対応施設あり、—:対応無し

【 定点把握対象疾患の発生動向】※栗原管内を含む大崎管内

- 急性呼吸器感染症、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、伝染性紅斑、流行性耳下腺炎、流行性角結膜炎、細菌性髄膜炎(真菌性を含む)、マイコプラズマ肺炎、川崎病が発生しています。
- 伝染性紅斑は県全体で8週連続して定点当たりの患者報告数が増加しており、警戒が必要です。

【 感染症コラム～消毒の基礎～】

- 「消毒」は、菌やウイルスを無毒化することです。薬機法に基づき、品質・有効性・安全性を確認した「医薬品・医薬部外品」の製品に記されています。
- 「除菌」は、菌やウイルスの数を減らすことです。「消毒剤」であっても、「除菌剤」であっても、全ての菌やウイルスに効果があるわけではありません。
- 「消毒」や「除菌」の効果をうたう様々な製品が出回っていますが、使用方法、有効成分、濃度、使用期限などを確認し、正しい方法で使用しましょう。情報が不十分な場合には使用を控えましょう。

【 集団発生状況】※栗原管内

- 新たな集団発生はありません。

【お知らせ】

- 県全体で百日咳の報告数が増加しています。引き続き感染対策を徹底してください。
- 海外渡航者に対する感染症予防啓発について、情報提供します。
- 厚生労働省検疫所ホームページ

